

問1 岩手県の人口動態において、20世紀半ばから21世紀初頭にかけての統計的な特徴を説明したものとして正しいものはどれですか。 (2024年

岩手県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 1950年代から2000年にかけて人口は一貫して増え続け、21世紀に入ってから初めて140万人の台に乗った。 | 2. 1900年から1940年にかけて人口が倍増したが、1950年代に人口が140万人を大きく割り込む原因となった。 | 3. 1950年代に一度140万人を突破してピークを迎えた後、2000年から2010年にかけては約140万人から約133万人へと減少した。 | 4. 1880年から現代まで、岩手県の人口は常に80万人から100万人の間で推移しており、140万人に達した時期はない。 |
|---|--|---|--|

問2 岩手県の明治期から現代にかけての人口推移を説明した文として、適切なものはどれですか。 (2024年 岩手県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 1900年から1940年にかけての期間で人口は2倍以上に増加し、21世紀初頭においても140万人以上の水準を維持し続けている。 | 2. 1950年代に人口増加によって140万人を超えたが、21世紀に入ると2000年から2010年にかけて5万人以上の人口減少が見られた。 | 3. 1880年から2010年代に至るまで、岩手県の人口が80万人を上回ったことはなく、一貫して緩やかな減少傾向にある。 | 4. 1950年代には戦後の混乱で人口が一時的に100万人を下回ったが、その後の高度経済成長期に140万人を突破した。 |
|--|---|--|---|

問3 バブル経済期における日本の状況とその崩壊について、背景や仕組みを説明したものとして適切なものを選択してください。 (2023年 埼玉県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 世界的な不況により企業の倒産が相次いだため、政府が公共投資を削減して財政再建を優先させた。 | 2. 企業の合併や統合が進んだことで失業者が減少し、物価が継続的に下落するデフレーションが発生した。 | 3. 土地を持っていれば必ず値上がりするという土地神話が広まり、多額の資金が不動産投資に向けられた。 | 4. 重化学工業から知識集約型産業への転換が進み、国全体が安定成長期へと移行するきっかけとなった。 |
|--|--|--|---|

問4 1993年に発効したマーストリヒト条約に基づき、ヨーロッパの国々が経済的・政治的な統合を深めるために発足させた組織の名前として正しいものを選択してください。 (2024年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------|--------------------|---------------------|----------------------|
| 1. 欧州連合 (EU) | 2. 北大西洋条約機構 (NATO) | 3. 欧州石炭鉄鋼共同体 (ECSC) | 4. 東南アジア諸国連合 (ASEAN) |
|--------------|--------------------|---------------------|----------------------|

問5 ごみの排出量が急激に増加して年間5000万トンを超えた時期の、日本の経済状況を指す名称として正しいものはどれですか。 (2018年 兵庫県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|-----------|----------|----------|
| 1. バブル経済 | 2. 高度経済成長 | 3. デフレ経済 | 4. 安定成長期 |
|----------|-----------|----------|----------|

問6 鎌倉時代において、守護の職務を「謀反人の逮捕」や「殺人者の逮捕」など（大犯三カ条）に限定し、武士の慣習に基づいて裁判の基準を明確にするために制定された法令は何か。 (2024年 北海道公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|----------|----------|----------|
| 1. 十七条の憲法 | 2. 御成敗式目 | 3. 武家諸法度 | 4. 班田收授法 |
|-----------|----------|----------|----------|

問7 1980年代後半から1990年代初めにかけての日本経済の動向について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 埼玉県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---------------------------------------|---|--|
| 1. 株式や土地の価格が異常に上昇したが、1990年代に入ると急落して景気が後退した。 | 2. 年平均10%を超える高い経済成長を続け、国民の所得が大幅に増加した。 | 3. 技術革新によって国際競争力が強まり、輸出が急増して貿易黒字が社会問題化した。 | 4. 石油価格の急騰により物価が激しく上昇し、戦後初めてマイナス成長を記録した。 |
|---|---------------------------------------|---|--|

問8 1980年代後半から続いた株価や地価の異常な上昇が終わり、1990年代初頭にこれらが急落したことで始まった景気の低迷を何と呼びますか。 (2018年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------|--------------|-------------|-------------|
| 1. 石油危機の発生 | 2. 高度経済成長の終焉 | 3. ブラザ合意の影響 | 4. バブル経済の崩壊 |
|------------|--------------|-------------|-------------|

問9 1989年12月、東ヨーロッパ諸国で民主化運動が高まるなか、アメリカのブッシュ大統領とソ連のゴルバチョフ共産党書記長が地中海の島で会談を行い、第二次世界大戦後から続いた対立構造の終結を宣言しました。この会談を何といいますか。 (2024年 埼玉県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|-----------------|----------|-----------|
| 1. ヤルタ会談 | 2. サンフランシスコ平和会議 | 3. マルタ会談 | 4. ポツダム会談 |
|----------|-----------------|----------|-----------|

問10 1995年の沖縄戦終結50周年を記念して、沖縄県糸満市の平和祈念公園内に建立された記念碑に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|-------------------------------------|---|---|
| 1. サンフランシスコ平和条約の調印を記念し、世界の恒久平和を願って制作された。 | 2. 沖縄戦に従軍し、亡くなった女子学徒隊を慰霊するために建立された。 | 3. 国籍や軍人・民間の区別なく、沖縄戦で亡くなったすべての人々の氏名が刻まれている。 | 4. 太平洋戦争での戦没者だけでなく、原子爆弾による犠牲者を追悼するために建てられた。 |
|--|-------------------------------------|---|---|

問11 オーストラリアが20世紀後半に「白豪主義」を廃止し、移民政策を大きく転換させた理由とその後の社会の変化についての説明として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 大阪府公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. アメリカ合衆国の統治から独立する条件として、人種差別的な法律をすべて廃止し、英語以外の言語を公用語として認めるようになった。 | 2. インカ帝国の滅亡をきっかけに、先住民とヨーロッパ系移民が対等に暮らすための新しい憲法を制定し、国際社会への復帰を果たした。 | 3. 経済発展のためにアジア諸国との結びつきを強める必要が生じ、人種による移民制限を撤廃して多様な人々を受け入れるようになった。 | 4. イギリスの流刑地としての役割を継続するために、ヨーロッパ以外からの移民を一時的に禁止したが、労働力不足によりその方針を撤回した。 |
|---|--|--|---|

問12 1990年度から2010年度までの日本の経済成長の推移において、2008年以降に実質国内総生産の対前年度比がマイナス6パーセント近くまで急落した要因となった出来事の名称として適切なものはどれですか。 (2018年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------|-----------|--------------------|-------------|
| 1. アジア通貨危機 | 2. 世界金融危機 | 3. 石油危機 (オイル・ショック) | 4. バブル経済の崩壊 |
|------------|-----------|--------------------|-------------|

問13 1980年代後半、日本が資本主義諸国の中で国民総生産 (GNP) 第2位の経済力を維持していた時期の国際情勢について、冷戦の終結に至る背景や経緯を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2021年 岩手県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. ソ連のゴルバチョフ書記長が国内の改革を進める中でアメリカとの対話を重視し、1989年の会談で東西対立の終わりを宣言した。 | 2. 東側諸国が日本の経済発展を模範として社会主義体制をさらに強化した結果、アメリカが譲歩を余儀なくされて冷戦が終わった。 | 3. 2000年代に発生した同時多発テロをきっかけに、アメリカとソ連が共通の敵に立ち向かうために軍事同盟を結んだことで冷戦が終結した。 | 4. ベルリンの壁が建設されたことによって東側諸国の結束が強まり、これに脅威を感じたアメリカが平和共存を提案して冷戦が終結した。 |
|---|---|---|--|